

受験上の主な配慮事例

区分	事例
視覚に関する配慮	<ul style="list-style-type: none">・試験時間の延長（1.3倍）・拡大文字問題冊子の配付・拡大鏡等の持参使用・座席指定
聴覚に関する配慮	<ul style="list-style-type: none">・注意事項等の文書伝達・座席指定・補聴器又は人工内耳の装用
肢体不自由に関する配慮	<ul style="list-style-type: none">・試験時間の延長（1.3倍）・拡大解答用紙の配付・1階又はエレベーターが利用可能な試験室で受験・トイレに近い試験室で受験・車椅子、杖の持参使用・特性机の持参使用・試験場への車での入構
病気・負傷に関する配慮	<ul style="list-style-type: none">・1階又はエレベーターが利用可能な試験室で受験・トイレに近い試験室で受験・座席を試験室の出入口に近いところに指定・杖の持参使用・別室の設定・常用薬の服用・症状に合わせたサポートー及び手袋の持参使用
その他障害等に関する配慮	<ul style="list-style-type: none">・試験時間の延長（1.3倍）・拡大文字問題冊子の配付・拡大解答用紙の配付・下書き用紙の追加配付・別室の設定・座席指定